

平成28年度 東京都予算(原案)

平成28年1月

平成28年度
東京都予算

「世界一の都市」の実現に向けた取組を 加速化・深化させ、力強く前進させる予算

【基本的考え方】

- ✓ 「東京都長期ビジョン」が指し示す、2020年とその先の将来像の実現に向けて 積極果敢な施策展開を図る
- ✓ 自己改革の一層の推進と財政対応力の強化により、
計画的・戦略的な政策展開を支え得る 強固で弾力的な財政基盤を構築する

「世界一の都市・東京」の実現に向け、積極予算を編成

28年度予算編成上の取組

✓ 東京と日本全体の将来への投資

長期ビジョンに関する予算額

1兆2,468億円



総事業規模

2兆5,000億円



都の施策は東京のみならず
日本全体の成長につながる

※総事業規模は区市町村や民間なども含めた事業規模

✓ 局横断的な施策展開

政策目的の達成に向けて、
より実効性の高い事業実施となるよう、
局の垣根を越えて施策を展開

(局横断的な施策展開の例)

- 障害者スポーツの振興
- 学びや仕事に意欲ある人々を支援する取組
- 「水の都」東京の再生 など

局横断的な施策分野
の財源として
基金も戦略的に活用

✓ 事業の見直し・再構築の徹底

見直し・再構築件数： 325件
確保額：約300億円

施策の新陳代謝を促し、最少のコストで最大のサービスを実現するため、事業の見直し・再構築を徹底

28年度予算の柱と重点的に予算を配分した主な施策

予算の柱

史上最高のオリンピック・パラリンピックを契機に、更に発展し続ける都市の実現

主な重点配分施策

- ✓ 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の成功に向けた準備 **621億円** +18%
- ✓ 障害者スポーツの振興 **258億円** 12.3倍
- ✓ 文化の創造と国内外への発信 **38億円** +52%

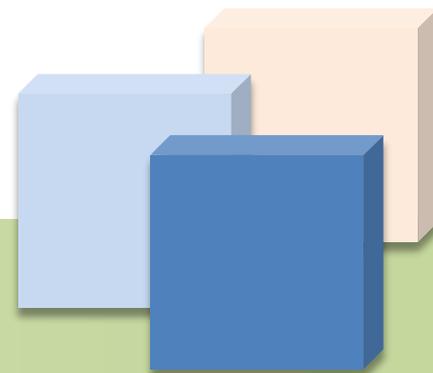
都民の生活の質を高め、一人ひとりが豊かさを実感できる都市の実現

- ✓ 保育・介護・医療人材の確保 **338億円** +19%
- ✓ 学びや仕事に意欲ある人々を支援する取組 **742億円** +6%
- ✓ 障害者就業支援 **36億円** +57%

日本全体の成長を支える、活気に満ちたグローバル都市の実現

- ✓ 成長産業と創業への支援強化とグローバルビジネスの活性化 **108億円** +42%
- ✓ 観光の一大産業化 **212億円** +87%
- ✓ 「水の都」東京の再生 **78億円** +68%

主な重点配分施策



重点① 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の成功に向けた準備 予算額：621億円

◆ 大会開催に向けて、競技施設等の整備や、リオ2016大会を契機としたPR活動等を実施

オリンピック・パラリンピック競技施設等の整備

532億円

✓ 競技施設・選手村の整備

【有明アリーナ】



※平成27年10月時点でのイメージ図

✓ 新規恒久施設の後利用検討

(競技施設等の整備)

施設名	（単位：億円）						全体整備費
	28年度 (2016)	29年度 (2017)	30年度 (2018)	31年度 (2019)	32年度 (2020)	28年度 整備費	
有明アリーナ	実施設計・工事 (デザインビルド方式※)					2	404
オリンピックアクアティクスセンター	実施設計・工事					1	683
海の森水上競技場	実施設計・工事					90	491
カヌー・スラローム会場	基本設計	実施設計	工事			8	73
大井ホッケー競技場	基本設計	実施設計	工事			2	48
アーチェリー会場（夢の島公園）	基本設計	実施設計	施設工事			5	24
有明テニスの森	基本設計	実施設計	工事			2	144
両国野の森総合スポーツ施設（仮称）	工事					232	351
その他（代々木歩道橋改修）						0	23
	合計					342	2,241

※実施設計・施工一括方式

など

東京2020オリンピック・パラリンピックの開催準備

90億円

リオデジャネイロ2016大会を契機とした普及啓発や気運醸成など、開催準備を加速

✓ リオ大会での開催都市PR

✓ 区市町村や被災地での気運醸成支援



(c)Getty イメージス

など

重点② 障害者スポーツの振興

予算額：258億円

◆ パラリンピック成功と、誰もがスポーツに親しむことができる環境の整備に向けた取組を展開

普及啓発・理解促進

10億円

- ✓ ヒーロー・ヒロインの創出と発信【新規】

期待の若手アスリートをTV番組等で継続的に取り上げ、選手が成長していく姿を共有し、選手への応援や感動につなげる



- ✓ 街中で体感できるイベントの開催【新規】

2020年大会を見据えた盛り上げと認知度向上を図るイベントを実施



など

場の開拓

44億円

- ✓ 障害者スポーツセンターの改修

区部・多摩のセンターを利用者目線の快適な施設に改修

- ✓ 都立学校活用促進モデル事業【新規】

特別支援学校の体育施設を活用し障害者スポーツの活動場所を拡充
など

競技力の向上

2億円

- ✓ 東京ゆかりパラリンピック出場候補者育成強化事業【新規】

2020年大会出場が期待される選手を東京都強化指定選手として認定し、競技活動を支援
など

障害者スポーツ振興基金（仮称）の創設【新規】 200億円

2020年に向けて集中的・重点的に進めていく障害者スポーツの振興を行っていくための財源を確保

◆ 東京の持つポテンシャルを活用し、芸術文化の魅力を国内外に発信

2020年大会に向けた取組

✓リーディングプロジェクト・文化プログラムの展開

●リオ大会等において東京の多彩な文化を世界に発信

史上最高の文化プログラムにつながるリーディングプロジェクトを積極展開

～ 東京キャラバン ～



様々な分野の芸術家が集い
パフォーマンスを展開

～ 伝統芸能公演 ～

東北や東京の祭りなどの
伝統芸能公演

～ TURN ～

障害者と健常者が共に創作
活動を実施

● 芸術文化支援助成の拡充

新たにオリンピック・パラリンピックの気運醸成に資する
民間の芸術文化活動への助成制度を創設

✓都市型総合芸術祭に向けた取組【新規】

● 総合芸術祭ブランディング事業

東京の多様な芸術文化を国
内外に発信する新たな都市
型総合芸術祭の構築に向け、
演劇部門を先行して開催



～ アジア舞台芸術祭 ～

✓アール・ブリュットの普及促進・拠点形成【新規】



～ アール・ブリュットの作品 ～

◆ 福祉先進都市の実現に向けて、保育・介護・医療人材の確保・育成・職場定着を推進

保育人材の確保・育成・職場定着 203億円

✓ 保育士養成施設に対する就職促進支援事業【新規】

大学や専修学校などが卒業予定者に対して行う、
保育施設への就職に向けた取組に対する支援を実施

✓ 保育従事職員の職場定着支援事業【新規】

保育従事職員の離職を防ぐため、区市町村が行う
巡回支援について、都が経費を補助

✓ 保育士等キャリアアップ補助等

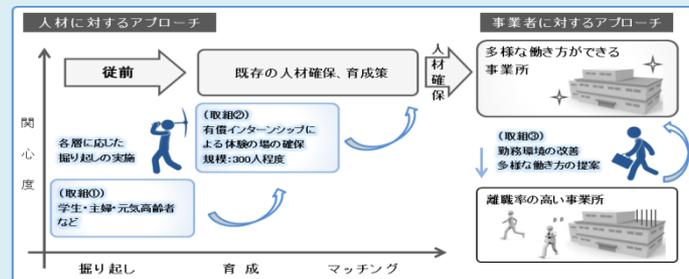
28年度予算額 194億円 (27年度 162億円)

など

介護・医療人材の確保・育成・職場定着 135億円

✓ 福祉人材総合支援事業【新規】

人材の掘り起しから育成、職場定着に向けた事業者とのマッチング
までを総合的に支援



✓ 介護職員宿舎借り上げ支援事業【新規】

宿舎の借り上げ料を補助し、職場環境の改善を図る

✓ ロボット介護機器・福祉用具活用支援事業【新規】

モデル事業者にロボット介護機器購入とコンサルティング実施
を支援

など

ハード整備に加えて、人材育成などソフト施策の面からも取組を更に加速化

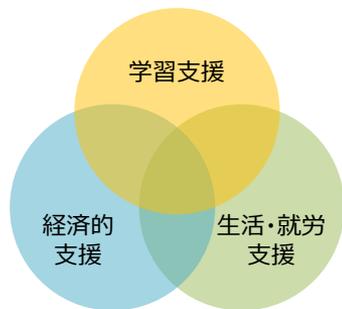
重点⑤ 学びや仕事に意欲ある人々を支援する取組

予算額：742億円

◆ 誰もが自らの希望を実現できる社会づくりに向け、総合的な対策を推進

貧困の連鎖を断ち切る取組

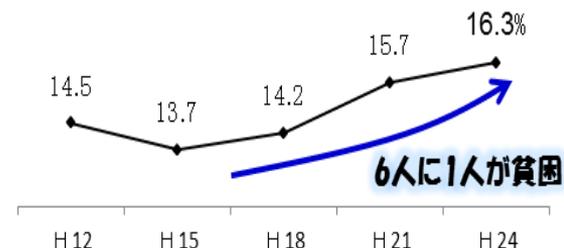
これまでの取組に加え、子供の貧困対策を強化



- ✓ 子供の居場所創設事業【新規】
- ✓ 地域未来塾【新規】
- ✓ 校内寺子屋【新規】
- ✓ ひとり親家庭への家庭教師派遣【新規】

680億円

(子供の貧困率の推移)



など

非正規雇用対策

54億円

国と連携して正社員転換を促す助成金を大幅に拡充するなど、非正規雇用対策をさらに加速

- ✓ 正規雇用等転換促進助成事業

非正規雇用等を正規・無期雇用に転換した場合に、国の助成金に都が独自に上乘せ

など

不登校・中途退学対策

7億円

- ✓ 校内体制の強化と支援チームの配置【新規】
- ✓ 不登校対応等に関する民間教育事業者との連携【新規】

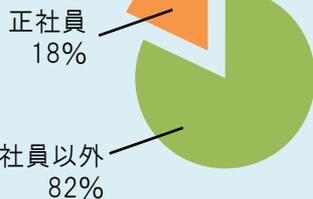
など

◆ 障害者の正規・無期雇用化に意欲を持つ事業主に対して、国に先んじて都が独自の支援策を創設

障害者雇用の推進

《現状・課題》

- ・ 障害者は有期雇用が中心
→ 勤続年数1年未満のうち、
正社員は2割弱



- ・ 障害者の賃金は最低賃金
レベルであることが多い

障害に応じた個別の配慮が必要な障害者について、
正規・無期雇用化促進に特化した制度が無い場合、
新たな制度が必要

✓ 障害者安定雇用奨励事業【新規】 9億円

- 都独自の助成金として、障害者の正規・無期雇用での
雇入れ・転換などを実施する事業主を支援するための
奨励金を創設
- 障害者を雇用する事業主に利用しやすい要件とした上で、
既存の正社員転換制度を上回る補助額(中小企業120万
円・大企業100万円)とすることで、事業主に障害者雇用
に係るインセンティブを付与

支給要件：最低賃金を5%以上上回る水準で雇入れ
など

障害者の安定的な雇用を促進

◆ 東京と日本の成長を支える産業と創業の支援強化やグローバルビジネス拠点の形成を推進

✓ 医療機器産業への参入支援

成長が見込まれる医療機器産業への中小企業の参入を図るため、医産学連携の仕組みを構築し、コーディネーターによるマッチング等の支援を実施

- マッチング交流会の実施
- 医療機器産業参入促進助成
- 伴走アドバイザー
- 医産学連携・医療機器開発支援センター（仮称）の整備

マッチングや研究会の場を提供する「医産学連携・医療機器開発支援センター（仮称）」を整備し、連携・交流を促進

中小企業の医療機器産業への参入を支援

✓ 創業支援拠点の設置・運営【新規】

潜在的な起業希望者等への支援をワンストップで提供する創業支援拠点を整備



（福岡市スタートアップカフェ）

✓ 国際金融センター構想の推進

国や民間と協働して国際的な金融会議の開催・誘致を促進するとともに、首都大の養成プログラムを通じて金融専門人材を育成

など

重点⑧ 観光の一大産業化

予算額：212億円

◆ 東京の魅力を高め、発信することで、旅行者の消費を喚起し、観光を一大産業へと発展させる

外国人旅行者誘致に向けた情報発信

92億円

- ✓ オリンピック・パラリンピックを契機とした観光PR

海外向けに積極的なPRを行い、世界中への東京ブランドの浸透を図る



魅力を高める観光資源の開発

31億円

- ✓ 多摩・島しょの魅力発信【新規】

多摩・島しょの豊かな自然環境や地域独自のポテンシャルを観光資源として発信し、誘客に結び付ける



受入環境整備の加速

78億円

- ✓ 広域的な観光案内拠点及び観光案内窓口の整備【新規】

広域観光案内拠点及び観光案内窓口に求められる機能を整理した上で、必要な資器材の整備を支援

- ✓ 観光バス等のバリアフリー化の推進【新規】



など

観光振興の地方波及

10億円

- ✓ 東京から日本の魅力新発見
 - ・ 東京と各地を結ぶ観光ルートを追加
 - ・ 日本各地の祭り等の情報をWEBサイトで発信
- など

観光を一大産業とし
日本経済の起爆剤に



～ 観光資源のイメージ ～

東京をより進化した成熟都市へと力強く前進させる積極果敢な施策展開

史上最高のオリンピック・パラリンピックを契機に、更に発展し続ける都市の実現

- ✓ オリンピック・パラリンピック教育の推進
- ✓ バリアフリー化の推進
- ✓ 水素社会の実現
- ✓ ボランティア文化の定着
- ✓ 環境性能の高いUDタクシーの普及促進【新規】

など

都民の生活の質を高め、一人ひとりが豊かさを実感できる都市の実現

- ✓ 働き方改革の実現【新規】
- ✓ 救急医療対策
 - ・ 救急機動部隊の創設【新規】等
- ✓ 木密不燃化・耐震化
- ✓ 豪雨対策
- ✓ 児童の社会的養護への取組
- ✓ 医療体制の確立
 - ・ 広尾病院移転改築準備【新規】
 - ・ 多摩メディカルキャンパスの整備【新規】等
- ✓ テロ・サイバーセキュリティ対策
 - ・ 中小企業の危機管理対策強化【新規】
 - ・ 新型警備艇の導入調査【新規】等

など

日本全体の成長を支える、活力に満ちたグローバル都市の実現

- ✓ グローバル人材の育成
- ✓ 東京外かく環状道路の整備
- ✓ 東京港の整備
- ✓ 中小企業等の海外展開の促進
- ✓ 渋滞解消に向けた取組
- ✓ 鉄道の連続立体交差化の推進

など